



今月の題字

小林新奈ちゃん
(豊間根小3年)

町のわだこ

豊間根地区でソバの種まき 秋の収穫楽しみに汗を流す

7月16日、豊間根地区の休耕田で農作業体験が行われました。町内遊休農地の有効利用や地域住民に農業への理解や関心を深めてもらうことを目的に毎年実施しているもので、この日は豊間根小学校5年生や豊間根保育園・山田町第一保育所の園児など70人が参加。山田町農業委員の指導を受けながら、広さ2.8㌥ほどの畑に約30㌥のソバの種まきを行いました。秋には収穫とそば打ち、試食を行う予定で、参加した皆さんは自分たちで育てるソバの収穫を楽しみに作業に汗を流していました。



山田中2年生が職場体験 働く喜びや楽しさを感じる

7月7日、山田中学校の2年生188人は、職場体験学習を行いました。将来へ向け自分の夢を考える進路学習の一環として行われたもので、生徒たちは町内42カ所の事業所を訪問、仕事の手伝いや見学を行いました。このうち山田第二保育所には女子生徒4人が訪れ、この日開かれた七夕まつりの手伝いや昼食の用意などをしながら保育士の仕事を体験。参加した生徒は「子供たちと遊んだり、ふれあえたりして楽しかった」と、働くことの喜びや楽しさ、やりがいを体験を通して学んだ様子でした。

※この記事と写真は役場総務課へ職場体験に訪れた湊優貴君が取材し、作成したものです。

お祭り等出店組合が善意寄せる 防犯クリアファイルを寄贈

山田町お祭り等出店組合（阿部武仁会長）では、町教育委員会に防犯クリアファイル500枚を寄贈しました。7月1日に役場会議室で行われた贈呈式には阿部会長と臼井昭男副会長、宮古警察署山田交番の菊地一弘所長が出席し、岩船敏行教育長にファイルを手渡しました。これに対し岩船教育長は「子供たちの防犯に対する意識向上に役立てたい」とお礼を述べました。このファイルには犯罪被害に遭わないよう注意を呼び掛ける標語「イカのおすし」のイラストがデザインされており、町教育委員会を通じて町内の小学生に配布されます。



左から岩船教育長、阿部会長、臼井副会長、菊地署長